

2024/5/22

国際エジプト日本研究会

第三回国際エジプト日本研究会シンポジウム「中東と日本文化との歴史的展開」発表者募集

各位

国際エジプト日本研究会(EGAJJS)は、日本・中東に関する諸学、比較研究、教育・研究活動に関する実践報告の場を提供することを目的として活動する学会です。このたび、掲題シンポジウムを下記の要領で開催します。

研究発表日の前後にはギザのピラミッドへの学術調査、当日は来賓ご挨拶、基本講演、狂言ワークショップ等も予定しております。中東の人々と交流できる機会でもあり、ふるってご応募ください。

記

期間：2024年9月8日(日)～11日(木)

場所：カイロ市内(オペラハウス小ホール等)

発表方式：ポスタープレゼンテーション方式

(アラビア語/英語の通訳をご自分で用意できない方は事前にご相談ください)

発表・質疑応答時間：発表15～20分+質疑応答5～10分を目安とする。

募集数/条件：ポスタープレゼンテーション方式 20人/グループ

(複数人による共同発表も可です。原則として先着順に採用します。)

- ①発表者の資格は実行委員会の承認した者とする。
- ②発表者は日本語で発表・質疑応答できる者、または自分で日本語通訳を同伴できる者とする
- ③発表は日本語または英語での発表とする。アラビア語の場合は日本語通訳付とする(発表時間には日本語通訳者が通訳する時間も含まれる)。
- ④必ず現場で発表するものとする。

内容：日本・中東関連諸学、あるいは日本・中東比較研究の学術報告。教育・研究活動に関する実践報告。

ただし、宗教的または政治的ドグマやエログロ等に関わるテーマ、及び差別的な表現・内容は不可。

提出文書：名前・所属・電話番号・メールアドレス・発表タイトル・ジャンル(分野)・発表要旨(日本語で100字または英文で200words程度)をそれぞれ日本語と、英語でファイルを作り、下記二カ所のアドレスに送ってください。宛先名は「EGAJJSシンポジウム実行委員会」です。なお、今回提出いただく発表要旨は、採否の審査用です。プログラムに載せる要旨は、後日、新たにお書きいただきます。

[1] [vakeneco28@gmail.com](mailto:vakeneco28@gmail.com)

[2] [NQF15651@nifty.com](mailto:NQF15651@nifty.com)

研究発表報酬：発表者として採用された個人・グループに、500USDを会場で支給する予定です。

(\* エジプト国外からの発表者のみ)

応募期間：2022年5月23日0:00～7月30日23:59(日本時間)

以上